

生活園芸士・園芸療法士・2級ビオトープ計画管理士

(環境社会学部環境社会学科)

生活園芸士・園芸療法士・
2級ビオトープ計画管理士

生活園芸士・園芸療法士資格

(環境社会学部環境社会学科)

- 資格名称：生活園芸士・園芸療法士
- 認定団体：(財) 全国大学実務教育協会 (<http://www.jaucb.gr.jp>)
- 認定手順：所定の科目を修得，または見込み後，認定団体に申請することで資格が授与される。申請は，おおむね10月から対象者一括で行う。オリエンテーションを実施するので，必ず参加すること。

<生活園芸士>

- 資格の概略：園芸（ガーデニング）に関する一定の専門的知識と技能を有し，自らの家庭園芸づくりに留まらず，地域のガーデンづくりの啓蒙と普及にあたり，初学者への支援を通じてガーデンコミュニティやガーデンシティーづくりに貢献できる中等程度のスペシャリスト。
- 履修方法：以下の科目群から必修科目を4科目8単位，選択科目から6科目12単位以上，合計で20単位以上の単位を修得すること。

系列		科目名	単位	配当年次
必修科目		ガーデニング実習Ⅰ	2	2
		園芸論	2	2
		ガーデニング概論	2	2
		ガーデニング実習Ⅱ	2	3
選択科目	専門科目群Ⅰ	土壌・肥料論	2	2・3
		園芸植物病論	2	3・4
		屋上緑化	2	3
		育苗実習	2	3
		家庭菜園	2	2
		ハーブ園芸	4	2・3
		エクステリア	2	3

<園芸療法士>

○資格の概略：心身に何らかの障がいや疾患を抱えた人，または高齢者の方などを対象として，園芸（ガーデニング）を通じて機能回復や症状の改善を援助し，日常生活の中での不安や緊張の緩和を促進し，豊かな人間関係の構築と生活の質（QOL）の向上を支援する役割を果たす。

○履修方法：以下の科目群から必修科目を4科目8単位，選択科目から8科目16単位以上，合計で24単位以上の単位を修得すること。

系列	科目名	単位	配当年次
必修科目	ガーデニング実習Ⅰ	2	2
	園芸論	2	2
	園芸療法論	2	3
	園芸療法実習	2	3
選択科目	専門科目群Ⅰ		
	ガーデニング実習Ⅱ	2	3
	社会園芸	4	2・3
	ボランティア論	2	2・3
	ユニバーサルデザイン論	2	2・3
	高齢者の心理	2	3・4
	身体障がい者の心理	2	3・4
	色彩の心理	2	1・2
	香りの心理	2	1・2
看護学	2	2・3	

2級ビオトープ計画管理士資格（試験一部免除）

（環境社会学部環境社会学科）

- 資格名称：2級ビオトープ計画管理士（試験一部免除）
- 認定団体：（財）日本生態系協会（<http://www.ecosys.or.jp/eco-japan/>）
- 資格の概略：自然や歴史，文化など地域で受け継がれてきた貴重な財産を活かし，人と自然が共存する美しいまちづくり・国づくりを実践する技術者。生きものや法制度に関する知識から，技術者，倫理観，評価力や応用力まで，幅広い観点でトータルに認証している。専門性の高さと質の高さに信頼があり，公的な場面で広く活用されている。
- 認定手順：下表の所定科目を全て修得後，認定団体に申請することで，筆記試験の各試験科目で択一問題の半分が免除される。
詳細はオリエンテーション時に説明する。

系列	科目名	単位	配当年次
基礎科目群	環境関連法	2	1・2
	環境政策論	2	2・3
	環境教育論	2	2・3
専門科目群 I	里地里山保全論	2	2
	緑地まちづくり	2	2・3
	環境生態学	4	2